



校訓「咲き誇る」

【学校教育目標】

夢を拓く ～ 学ぶ喜びを分かち合う生徒 ～

【道徳教育の目標・目指す生徒】

豊かな情操と思いやりの心を持ち、集団や社会の一員として、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成

○静岡県教育基本方針

「有徳の人」づくり

○伊豆の国市教育大綱の基本理念

- ・人を大切にできるひと
- ・ふるさとを誇れるひと
- ・世界にはばたくひと

新学習指導要領の具現化

- 生きてはたらく「知識・技能」の習得  
→何を理解しているか、何ができるか
- 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養

【重点目標】

- 授業で勝負
- みんなで創る
- 先手あいさつ

○生徒・保護者・教師の願い

- (1)自己肯定感、思いやり、規範意識の向上
- (2)学力向上、夢や目標に自主的に
- (3)人間関係構築力を高め、自立を図る
- (4)学校や地域に誇りを持つ

小中道徳重点4項目(大仁中学校区)

- ① 自主・自律、自由と責任
- ② 思いやり、感謝
- ③ 郷土の伝統、文化の尊重、郷土を愛する態度
- ④ 命の尊重

授業改善を柱とした学校づくり

【授業で勝負】

- 「考え、議論する」道徳授業の実践
  - 次期学習指導要領移行への準備
  - ICTを活用した授業の推進
  - 子どもの心に火をつけるような魅力ある授業づくり
  - 特別支援教育の充実と就学支援体制の確立
  - 授業における図書室利用の工夫
- (指標)  
・先生は分かりやすい授業をしてくれると答える生徒 3.4以上(H30:3.20)

【みんなで創る】

- ひとり一役による所属感の醸成
  - 縦割り活動を生かした集団づくり
  - 生徒会活動・ボランティア活動の充実
  - 達成感を味わえる集団活動の創造
  - 生徒の手による「かしわ祭」の企画・運営
- (指標)  
・学校生活が楽しく充実していると答える生徒 3.5以上(H30:3.33)

【校務改革2年目】

- 子どもと関わる時間の確保
  - 目的と手段を考慮した行事と事務処理の削減
  - 部活動への積極的な外部コーチ導入
  - 校務支援システムの効果的活用による業務環境整備
  - 定時退庁日の設定と励行
- (指標)  
・業務改善が進み、働き方が変わったと答える職員 3.0以上(H30:2.26)

【先手あいさつ】

- ステージに応じた生活目標を意識させる
  - 進んで挨拶ができるよう様々な場面で声を掛け、教師が手本となる
  - 保幼小中の連携によるスムーズな縦の接続
  - 全職員が共通理解の下、親身に関わる
- (指標)  
・きちんとした服装、時と場に適した言葉遣いや挨拶ができたと答える生徒 3.5以上(H30:3.29)

P → D → C → A

サイクルの活用

ステージ	I(4・5月)	II(6・7月)	III(8・9月)	IV(10・11月)	V(12・13月)
目標	仲間	挑戦	団結	充実	感謝